

2026年度 学習成果 教育目的／教育目標 3ポリシー（DP, AP, CP）

	学習成果	対応する PROG項目	教育目的 / 教育目標	ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー	アドミッションポリシー
大学	A 他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	<教育目的> 女子に時代の要請に適應する實際的な専門の学術技芸を教育し、研究させるとともに、広く一般の教養を高め、個性の自由な伸長を図り、国家社会の真の有為な形成者となるべき人材を育成することを目的とする。 <教育目標> 職業につながる専門教育ならびに、広く一般的な知識・教養・常識を兼ね備え、社会で活躍できる女子の育成を目標とする。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、多様な考えを尊重しつつ自らの意見も論理的に伝え、積極的に信頼関係を築きチームに貢献することができます。	産官学連携プログラム等で行うグループワーク、共同作業を通して、効果的にグループメンバーに働きかけながら成果を出す科目を編成します。	高校時代に生徒会活動、クラブ活動、学校行事やボランティアなどの経験があり、他者とともにものごとを成し遂げようという姿勢がある人
	B 自己肯定感をもって最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力		自らの強みとその活かし方を認識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向きに行動して最後までやり遂げることができます。	自己理解を深め、自らの強みを発揮しながら最後まで課題に取り組む力を養う科目を編成します。	規則正しい生活習慣を備え、自らを向上させようという意欲をもちながら、課題に誠実に好奇心をもって最後まで取り組むことができる人
	C 目標と計画を立てて課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力		自ら課題を見つけ、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返すことができます。	課題解決のために合理的な計画をたてて主体的に取り組む科目を編成します。	各学科の専門分野に興味・関心があり、進学・就職に向け高い目標と意欲がある人
	D 知識を活かして考える力	リテラシー 問題解決力		提示された課題に対して適切な情報を収集・分析し、課題の本質をとらえて解決策を示すことができます。	身についた知識や情報収集・分析から、課題解決策や行動計画を提案する力を養う科目を編成します。	自らが興味をもつことがらについて、知識や情報をもとに論理的に説明することができる人
	E 学んで理解する力			学ぶことを楽しみ、職業につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。	職業人、社会人として活躍するために必要な知識やスキルを身につける科目を編成します。	高等学校の教育課程を幅広く修得して基礎的な学力を身につけており、何ごとにも好奇心を持って学ぼうとする意欲のある人
服飾芸術科	教育目的		ファッション・ビューティ業界に関わる専門的な知識や技能を講義と演習の科目を通して幅広く修得し、豊かな感性を養うことで表現力を身につけ、社会において貢献できる人材を育成することを教育目的とする。			
	A 他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、多様な意見を受け入れながら、専門分野における自らの考えを論理的に伝え、多様な人々と協働しながら成果を生み出すことができます。多様な人々と積極的にコミュニケーションをとることで信頼関係を築きチームに貢献することができます。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、多様な意見を受け入れながら、専門分野における自らの考えを論理的に伝え、多様な人々と協働しながら成果を生み出すことができます。多様な人々と積極的にコミュニケーションをとることで信頼関係を築きチームに貢献することができます。	専門科目の授業や産官学連携プログラム等で様々な社会的課題に関わる機会を設け、グループワーク、共同作業を通して、効果的に他者に働きかけながら成果を出す科目を編成します。	トレンドや世の中の流行に敏感で、高校時代に生徒会活動、クラブ活動、学校行事やボランティア活動などの経験があり、社会に貢献しようとする姿勢とコミュニケーション力がある人
	B 自己肯定感をもって最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力	自らの感性の強みとその活かし方を認識し、困難な課題にも主体的かつ前向きに挑戦し、責任をもって最後までやり遂げることができます。	自らの感性の強みとその活かし方を認識し、困難な課題にも主体的かつ前向きに挑戦し、責任をもって最後までやり遂げることができます。	主体性と好奇心を持ち、専門分野での感性を深め、最後まで課題に取り組むことで、段階的に成長と達成感を実感できる科目を編成します。	規則正しい生活習慣を備え、課題に誠実に好奇心をもって取り組むことができ、努力を惜まず、自らを信じて挑戦が続けられる人
	C 目標と計画を立てて課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力	社会や業界が直面している課題を自ら発見し、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画を立て、実践と検証・改善を繰り返すことができます。	社会や業界が直面している課題を自ら発見し、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画を立て、実践と検証・改善を繰り返すことができます。	各自の専門分野に関心を持ち、課題解決のために合理的な計画を立て、主体的に取り組む科目を編成します。	本学のカリキュラムや学びに強く興味・関心があり、将来の夢や目標を持ち、それに向けて自ら計画的に学ぶ意欲のある人
	D ファッションの知識を活かして考える力	リテラシー 問題解決力	提示された社会や業界の課題に対して、専門知識をもとに情報を収集し、課題の本質をとらえながら新たな発想を生み出し、解決策を示すことができます。	提示された社会や業界の課題に対して、専門知識をもとに情報を収集し、課題の本質をとらえながら新たな発想を生み出し、解決策を示すことができます。	服飾・美容・芸能等に関する知識を土台に、自ら課題を分析し、課題解決策や行動計画を提案する力を養う科目を編成します。	興味のある分野について、学んだ知識や情報を論理的に説明でき、柔軟に応用することで新しい価値を創り出す意欲のある人
	E 学んで理解する力		学ぶことを楽しみ、将来の職業選択につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。	学ぶことを楽しみ、将来の職業選択につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。	職業人、社会人として活躍するために必要な基礎力と専門性をバランスよく取得する科目を編成します。	高等学校の教育課程を幅広く修得し、基礎的な学力を身につけており、何ごとにも好奇心を持って学ぼうとする意欲のある人
国際コミュニケーション学科	教育目的		英語運用能力を向上させ、国際文化、ITに関する専門知識を修得し、現代社会の諸課題に柔軟に対応できるコミュニケーション能力を身につけることで、グローバル社会において貢献できる女性を育成することを教育目的とする。			
	A 他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、多様な考えを受け入れて自らの意見を創りあげ、効果的にメンバーを動機づけ、積極的にコミュニケーションをとることで信頼関係を築きチームに貢献することができます。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、多様な考えを受け入れて自らの意見を創りあげ、効果的にメンバーを動機づけ、積極的にコミュニケーションをとることで信頼関係を築きチームに貢献することができます。	グローバルビジネス、IT産業等とのプログラムを通して行うグループワーク、共同作業により、効果的にコミュニケーションをとりグループメンバーに働きかけながら成果を出す科目を編成します。	高校時代に生徒会活動、クラブ活動、学校行事やボランティアなどの経験があり、グローバル社会に貢献しようとする姿勢と高いコミュニケーション力がある人
	B 自己肯定感をもって最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力	コミュニケーションスキルを活かし、自らの強みを認識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向きに行動して最後までやり遂げることができます。	コミュニケーションスキルを活かし、自らの強みを認識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向きに行動して最後までやり遂げることができます。	自己理解を深め、主体性と好奇心を持ち、強みを発揮しながら最後まで課題に取り組む力を養う科目を編成します。	規則正しい生活習慣を備え、好奇心をもって主体的に学び、課題を最後までやり遂げることができる人
	C 目標と計画を立てて課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力	グローバル社会が直面している課題を自ら見つけ、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返すことができます。	グローバル社会が直面している課題を自ら見つけ、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返すことができます。	グローバルなビジネスマインドで課題解決のために合理的な計画をたて、主体的に取り組む科目を編成します。	グローバルビジネスはじめ、様々な業界に興味関心があり、入学前教育で求められる課題に最後まで誠実に取り組む意欲がある人
	D グローバルな視野に立ち知識を活かして考える力	リテラシー 問題解決力	提示された課題に対して、適切な情報を収集し、グローバルな視点から多角的に理解し、課題の本質をとらえて解決策を示すことができます。	提示された課題に対して、適切な情報を収集し、グローバルな視点から多角的に理解し、課題の本質をとらえて解決策を示すことができます。	国際文化やITの知識を活かし、情報収集・分析から、課題解決策や行動計画を提案する力を養う科目を編成します。	学びに対する意欲を持ち、知識や情報をもとに論理的に説明することができる人
	E 学んで理解する力		学ぶことを楽しみ、語学力やITスキル等、職業につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。	学ぶことを楽しみ、語学力やITスキル等、職業につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。	職業人、社会人として国際社会で活躍するために必要な知識やスキルを修得する科目を編成します。	高等学校の教育課程を幅広く修得し、国語読解力および、英語読解力・語彙力など英語総合力を身につけ、何事にも好奇心を持って学ぼうとする意欲のある人

2025年度 学習成果 教育目的／教育目標 3ポリシー (DP, AP, CP)

	学習成果	対応する PROG項目	教育目的 / 教育目標	ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー	アドミッションポリシー
大学	A 他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	<教育目的> 女子に時代の要請に適應する実的な専門の 学術技芸を教育し、研究させるとともに、広 く一般の教養を高め、個性の自由な伸長を図 り、国家社会の真の有為な形成者となるべき 人材を育成することを目的とする。 <教育目標> 職業につながる専門教育ならびに、広く一般 的な知識・教養・常識を兼ね備え、社会で活 躍できる女子の育成を目標とする。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接 するとともに、多様な考えを尊重しつつ自らの意見も論 理的に伝え、積極的に信頼関係を築きチームに貢献す ることができます。	産官学連携プログラム等で行うグループワーク、共同 作業を通して、効果的にグループメンバーに働きかけ ながら成果を出す科目を編成します。	高校時代に生徒会活動、クラブ活動、学校行事やボラ ンティアなどの経験があり、他者とともにものごとを 成し遂げようという姿勢がある人
	B 自己肯定感をもって 最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力		自らの強みとその活かし方を認識し、困難なことにも 責任をもって主体的、かつ前向きに行動して最後まで やり遂げることができます。	自己理解を深め、自らの強みを発揮しながら最後まで 課題に取り組む力を養う科目を編成します。	規則正しい生活習慣を備え、自らを向上させようと いう意欲をもちながら、課題に誠実に好奇心をもって最 後まで取り組むことができる人
	C 目標と計画を立てて 課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力		自ら課題を見つけ、その解決に向けて現実的な目標と 合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返すこ とができます。	課題解決のために合理的な計画をたてて主体的に取り 組む科目を編成します。	各学科の専門分野に興味・関心があり、進学・就職に 向け高い目標と意欲がある人
	D 知識を活かして考える力	リテラシー 問題解決力		提示された課題に対して適切な情報を収集・分析し、 課題の本質をとらえて解決策を示すことができます。	身についた知識や情報収集・分析から、課題解決策や 行動計画を提案する力を養う科目を編成します。	自らが興味をもつことがらについて、知識や情報をも とに論理的に説明することができる人
	E 学んで理解する力			学ぶことを楽しみ、職業につながる専門的な知識と技 能を理解・修得することができます。	職業人、社会人として活躍するために必要な知識やス キルを身につける科目を編成します。	高等学校の教育課程を幅広く修得して基礎的な学力を 身につけており、何ごとにも好奇心を持って学ぼうと する意欲のある人
服飾芸術科	教育目的		ファッションに関わる専門的な知識や技能を講義・演習・実習の科目を通して幅広く修得し、豊かな感性を養うことで、表現力を身につけ、ファッション業界において貢献できる女性を育成する。			
	A 他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接す るとともに、ファッションにおける自らの考えを論理的 に伝えながら多様な意見を受け入れ、積極的に信頼関 係を築きチームに貢献する力を育成します。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接す るとともに、ファッションにおける自らの考えを論理的 に伝えながら多様な意見を受け入れ、積極的に信頼 関係を築きチームに貢献することができます。	ファッション業界との産官学連携プログラム等で行う グループワーク、共同作業を通して、効果的にグルー プメンバーに働きかけながら成果を出す科目を編成し ます。	ファッションに敏感で、高校時代に生徒会活動、クラ ブ活動、学校行事やボランティアなどの経験がある人
	B 自己肯定感をもって 最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力	自らのファッションセンスの強みとその活かし方を認 識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向 きに行動して最後までやり遂げる力を育成します。	自らのファッションセンスの強みとその活かし方を認 識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向 きに行動して最後までやり遂げることができます。	主体性と好奇心を持ち、ファッション分野に対する感 性を深め、強みを発揮しながら最後まで課題に取り組 む力を養う科目を編成します。	規則正しい生活習慣を備え、課題に誠実に好奇心を もって取り組むことができる人
	C 目標と計画を立てて 課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力	ファッション業界が直面している課題を自ら見つけ、 その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をた て、実践と検証・改善を繰り返す力を育成します。	ファッション業界が直面している課題を自ら見つけ、 その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をた て、実践と検証・改善を繰り返すことができます。	ファッションに関心を持ち、課題解決のために合理的 な計画をたてて主体的に取り組む科目を編成します。	ファッションの専門分野に興味・関心があり、進学・ 就職に向け高い目標と意欲がある人
	D ファッションの知識を活 かして考える力	リテラシー 問題解決力	提示されたファッションに関する課題に対して、情報 を収集し、課題の本質をとらえて解決策を示す力を育 成します。	提示されたファッションに関する課題に対して、情報 を収集し、課題の本質をとらえて解決策を示すことが できます。	ファッションに関する知識や情報収集・分析から、課 題解決策や行動計画を提案する力を養う科目を編成し ます。	自分のファッションや興味のあるデザインについて、 知識や情報をもとに論理的に説明することができる人
	E 学んで理解する力		学ぶことを楽しみ、ファッションの職業につながる専 門的な知識と技能を理解・修得する力を育成します。	学ぶことを楽しみ、ファッション業界の職業につな がる専門的な知識と技能を理解・修得することができ ます。	ファッション業界に携わる職業人、社会人として活躍 するために必要な知識やスキルを身につける科目を編 成します。	高等学校の教育課程を幅広く修得し、基礎的な学力を 身につけており、何ごとにも好奇心を持って学ぼうと する意欲のある人
国際コミュニケーション学科	教育目的		英語運用能力を向上させ、国際文化、ITに関する専門知識を修得し、現代社会の諸課題に柔軟に対応できるコミュニケーション能力を身につけることで、グローバル社会において貢献できる女性を育成する。			
	A 他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接す るとともに、多様な考えを受け入れて自らの意見を創 りあげ、効果的にメンバーを動機づけ、積極的にコ ミュニケーションをとることで信頼関係を築きチーム に貢献する力を育成します。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接す るとともに、多様な考えを受け入れて自らの意見を創 りあげ、効果的にメンバーを動機づけ、積極的にコ ミュニケーションをとることで信頼関係を築きチーム に貢献することができます。	グローバルビジネス、IT産業等とのプログラムを通し て行うグループワーク、共同作業により、効果的にコ ミュニケーションをとりグループメンバーに働きかけ ながら成果を出す科目を編成します。	高校時代に生徒会活動、クラブ活動、学校行事やボラ ンティアなどの経験があり、グローバル社会に貢献し ようとする姿勢と高いコミュニケーション力がある人
	B 自己肯定感をもって 最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力	コミュニケーションスキルを活かし、自らの強みを認 識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向 きに行動して最後までやり遂げる力を育成します。	コミュニケーションスキルを活かし、自らの強みを認 識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向 きに行動して最後までやり遂げることができます。	自己理解を深め、主体性と好奇心を持ち、強みを発揮 しながら最後まで課題に取り組む力を養う科目を編成 します。	規則正しい生活習慣を備え、英語、異文化、ITを主体 的に好奇心をもって学び、課題を最後までやり遂げる ことができる人
	C 目標と計画を立てて 課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力	グローバル社会が直面している課題を自ら見つけ、そ の解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、 実践と検証・改善を繰り返す力を育成します。	グローバル社会が直面している課題を自ら見つけ、そ の解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、 実践と検証・改善を繰り返すことができます。	グローバルなビジネスマインドで課題解決のために合 理的な計画をたて、主体的に取り組む科目を編成しま す。	グローバルビジネス、IT産業に興味関心があり、入学 前教育で求められる課題に最後まで誠実に取り組む意 欲がある人
	D グローバルな視野に立ち 知識を活かして 考える力	リテラシー 問題解決力	提示された課題に対して、適切な情報を収集し、グ ローバルな視点から多角的に理解し、課題の本質をと らえて解決策を示す力を育成します。	提示された課題に対して、適切な情報を収集し、グ ローバルな視点から多角的に理解し、課題の本質をと らえて解決策を示すことができます。	国際文化やITの知識を活かし、情報収集・分析から、 課題解決策や行動計画を提案する力を養う科目を編成 します。	英語、異文化、ITに興味があり、知識や情報をもとに 論理的に説明することができる人
	E 学んで理解する力		学ぶことを楽しみ、語学力やITスキル等、職業につな がる専門的な知識と技能を理解・修得する力を育成し ます。	学ぶことを楽しみ、語学力やITスキル等、職業につな がる専門的な知識と技能を理解・修得することができ ます。	職業人、社会人として国際社会で活躍するために必要 な知識やスキルを修得する科目を編成します。	高等学校の教育課程を幅広く修得し、国語読解力およ び、英語読解力・語彙力など英語総合力を身につけ、 何事にも好奇心を持って学ぼうとする意欲のある人
食物栄養科	教育目的		人間栄養学と食物栄養学に関わる専門知識・技術を修得し、栄養士としての実践的な能力を育成するとともに、社会人として幅広く活躍するための力を身につけることで、栄養面から人の生活を支え、食や健康に関わる業界において貢献できる女性を育成する。			
	A 他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接す るとともに、自らの意見を論理的に伝えながら多様な 意見を受け入れ、積極的に信頼関係を築きチームに貢 献する力を育成します。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接す るとともに、自らの意見を論理的に伝えながら多様な 意見を受け入れ、積極的に信頼関係を築きチームに貢 献することができます。	産官学連携や調理・給食・栄養指導の実習等で行うグ ループワーク、共同作業を通して、効果的にグルーブ メンバーに働きかけながら成果を出す科目を編成しま す。	
	B 自己肯定感をもって 最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力	自らの強みとその活かし方を認識し、大量調理等の困 難なことにも責任をもって主体的、かつ前向きに行動 して最後までやり遂げる力を育成します。	自らの強みとその活かし方を認識し、大量調理等の困 難なことにも責任をもって主体的、かつ前向きに行動 して最後までやり遂げることができます。	栄養評価、献立作成、調理・盛り付けなどに主体性と 好奇心を持って取り組み、自己理解を深め、強みを発 揮しながら困難を乗り越え、最後まで課題に取り組む 力を養う科目を編成します。	
	C 目標と計画を立てて 課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力	自ら課題を見つけ、その解決に向けて現実的な目標と 合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返し て、人の食生活をより良くするための成果を出す力を 育成します。	自ら課題を見つけ、その解決に向けて現実的な目標と 合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返し て、人の食生活をより良くするための成果を出すこと ができます。	食品・栄養・臨床・調理・食空間作りなど、食に関す る様々な側面から、課題解決のために合理的な計画を 立て、主体的に課題に取り組む姿勢を養う科目を編成 します。	
	D 食物や栄養の知識を活か して考える力	リテラシー 問題解決力	提示された課題に対して情報を収集・分析し、課題の 本質をとらえることができます。また、人間栄養学と 食物栄養学、その他の身につけた専門的な知識を応用 し、解決策を示す力を育成します。	提示された課題に対して情報を収集・分析し、課題の 本質をとらえることができます。また、人間栄養学と 食物栄養学、その他の身につけた専門的な知識を応用 し、解決策を示すことができます。	身につけた知識と情報を収集・分析し、食のコーデ ィネットや店舗のマネジメント、食品開発やマーケ ィティング、スポーツの栄養面サポートなど、多様な分野 における課題解決策や行動計画を提案する応用力を養 う科目を編成します。	
	E 学んで理解する力		学ぶことを楽しみ、栄養士またはそれを活かした職業 に必要な専門的な知識と技能を理解・修得する力を育 成します。	学ぶことを楽しみ、栄養士またはそれを活かした職業 に必要な専門的な知識と技能を理解・修得することが できます。	栄養士、社会人として活躍するために必要な知識やス キルを身につける科目を編成します。	